

中運交企第156号  
令和3年3月1日

新城市地域公共交通会議  
会長 穂積 亮次 殿

中部運輸局長  
(公印省略)

令和2年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いいたします。

【問合せ先】  
中部運輸局交通政策部 交通支援室  
TEL:052-952-8050

自治体・協議会名	新城市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

## 二次評価結果

### 評価できる取組

- ・市内各地区の検討会を開催し、地域のニーズに合った移動手段の検討及び利用促進が実施されていることが確認できました。
- ・「湯谷温泉もつくる新城線」を新たに運行し、鳳来東部地区住民の足を確保するとともに、観光二次交通としての役割を担い、高速バス(山の湊号)や幹線系統(田口新城線)と連携したダイヤ設定を実施していることを評価します。
- ・名古屋側の大学と連携した高速バス(山の湊号)のPRを実施されていることが確認できました。
- ・地方創生臨時交付金を活用し、公共交通事業者へ支援していることを評価します。

### 期待する取組

- ・高齢化の進展等、移動に係る課題を取りまとめ、住民が利用しやすい公共交通の再編へ向けた検討をお願いします。
- ・地域公共交通の空白地においては、地域のニーズに合った足の確保について検討が進むよう期待します。
- ・幹線系統や高速バス、新たに運行開始した湯谷温泉もつくる新城線を含めた、広域での交通ネットワークによる利用促進を引き続き期待します。
- ・令和3年度に予定されている次期地域公共交通計画の策定過程においては、並行して策定予定の立地適正化計画と連動した計画となるよう検討して頂くことを期待します。